

令和2年 12月 行事予定

日	曜	学校行事等	時程	給食	1年						2年						3年						
					1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	
1	火	校外学習(明星)	A	○	○	○	○	○	○	面談	○	○	○	○	○	面談	○	○	○	○	○	面談	
2	水		A	○	○	○	○	○	○	面談	○	○	○	○	○	面談	○	○	○	○	○	面談	
3	木		A	○	○	○	○	○	○	面談	○	○	○	○	○	面談	○	○	○	○	○	面談	
4	金		A	○	○	○	○	○	○	面談	○	○	○	○	○	面談	○	○	○	○	○	面談	
5	土																						
6	日																						
7	月	ポッチャ体験(1年・明星)	A	○	学	○	○	○	○	総	総	学	○	○	○	○	総	学	○	○	○	○	総
8	火		A	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	水	専門委員会	A	○	○	○	○	○	○	○	専	○	○	○	○	○	専	○	○	○	○	○	専
10	木		A	○	○	○	○	○	○	○	道	○	○	○	○	○	道	○	○	○	○	○	道
11	金		A	○	○	○	○	○	○	○	総	○	○	○	○	○	総	○	○	○	○	○	総
12	土																						
13	日																						
14	月		A	○	学	○	○	○	○	○	総	学	○	○	○	○	総	学	○	○	○	○	総
15	火		A	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
16	水		A	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
17	木		A	○	○	○	○	○	○	○	道	○	○	○	○	○	道	○	○	○	○	○	道
18	金	学校運営協議会	A	○	○	○	○	○	○	○	総	○	○	○	○	○	総	○	○	○	○	○	総
19	土	セーフティ教室 スキー教室保護者会(1)	A	×	○	総	総					○	総	総			○	総	総				
20	日																						
21	月		A	○	学	○	○	○	○	○	総	学	○	○	○	○	総	学	○	○	○	○	総
22	火		A	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
23	水	校内研修(シブヤ科について)	A	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
24	木		A	○	○	○	○	○	○	○	道	○	○	○	○	○	道	○	○	○	○	○	道
25	金	全校集会 職員会議	A	○	○	○	○	○	○	○	集	○	○	○	○	○	集	○	○	○	○	○	集
26	土	冬季休業日始																					
27	日																						
28	月																						
29	火																						
30	水																						
31	木																						



上原中だより

NET UEHARA(URL: <https://shibuya.schoolweb.ne.jp/ueharaj>)
 教育目標 自主・自律 共生 未来の創造

令和2年11月30日

学習指導要領の改訂

校長 守原 智信

学校では毎日教科の授業や学級活動、総合的な学習の時間など、時間割を編成して教育活動が進められています。それぞれの教育活動の指針、教科等の授業であれば学習する内容について示されているものが学習指導要領です。各学校ではこの学習指導要領に示されている内容に沿って教育活動を行っています。ですから上原中学校の1年生の社会科の授業で学習する内容は、他の公立中学校と同じであるということです。今般、このように教育活動を行う指針を示している学習指導要領の改訂が行われ、中学校では来年度（令和3年度）から新しい学習指導要領が完全実施となります。すでに小学校では今年度から新しい学習指導要領で教育活動が進められており、中学校でも先行実施として「特別の教科 道徳」は今年度から実施されています。

文部科学省が編纂にあっている学習指導要領は、10年に一度見直しが行われています。見直す理由は「児童・生徒に10年後の社会で必要とされる資質・能力を身に付けさせること」にあります。劇的に変わりゆく社会の変化に対応して生き抜いていく力を身に付けさせるためです。あらゆる分野で国際化が進み、ITを活用した職業も増えています。少し前は「10年ひと昔」と言われていましたが、現在は「5年あるいは3年ひと昔」といっても過言でないほど社会の変化速度は速まっています。話を戻しますが、このような変化の激しい社会にあって、文部科学省では生徒に身に付けさせる資質・能力を①「知識・技能」・何を知っているか、何ができるか。②「思考力・判断力・表現力等」・知っていること、できることをどのように活用するか。③「学びに向かう力・人間性等」・どのように社会や世界とかかわり、より良い人生を送るか。を育成を目指す「資質・能力」の3つの柱としてまとめました。また、新学習指導要領では各教科等の目標や内容は、3つの柱に基づいて再整理されて示されており、目標に準拠した評価の実現のために学習評価の観点もこれに応じて9教科全て①「知識・理解」②「思考・判断・表現」③「主体的に学習に取り組む態度」の3つに整理されました。（今年度までは①「知識・理解」②「技能」③「思考・判断・表現」④「関心・意欲・態度」の4観点、国語は別途5観点）

現在上原中学校では、来年度から始まる評価における新たな3つの観点について、各教科で目標に準拠した評価ができるように話し合いがもたれています。新しい観点である①「知識・技能」では、何を知っているか、何ができるかが評価基準になってきますので、テストの結果や実技や作品の出来栄が評価の対象となってきます。②「思考・判断・表現」においては、学習に取り組むにあたってどのように考えたか、そう判断した根拠は、またどのような形でどのように表現したか、それらのレベルがどうであるかが評価基準となりますので、授業中の発言内容やワークシート、レポート等の記載内容、発表の様子等が評価の対象となってきます。③の「主体的に学習に取り組む態度」については学習に対する意欲がどうであるかが評価基準となってきますが、この観点で見取る意欲は、例えば積極的に発言しているといった、生徒本人の性格による部分だけでなく、個人の中で主体的にノートを取っている、事象について調べている、探求している等の様子も見取る必要があります。ですから授業の場面だけでなく、ノートや課題として出された提出物も評価の対象となってきます。なお、渋谷区は生徒一人ひとりにタブレットを貸与していますので、前述したワークシートやレポート、課題、また作成した作品等を静止画で撮影してタブレット上で提出することは日常的に行われるようになってきます。

長々と学習指導要領の改訂に関して書いてきましたが、生徒が現在取り組んでいる学習内容が大きく変わってくるということではなく（昨年度と今年度に新学習指導要領への移行措置を各教科行っていたので）育成する資質・能力が明確になったことで、学習に対する評価がより多面的、多角的になってくるとらえていただくとよいと思います。今年度内に各教科で観点別の評価基準と評価対象物を整理し、来年度初めに新しい3つの観点について説明する機会を予定しております。

3年生 福祉体験学習 実施

11月5日（木）3年生は総合的な学習の時間の一環として福祉体験学習に取り組みました。まず、視覚障がいのある方々への理解を深めるため、盲導犬ビジョンとともに来校された丸山さんの講演を聴きました。白杖を使う時の注意点とともに、視覚障がいがある方々にどのような声かけをしたらよいかなど、私たちにできることを具体的に話してくださいました。



次にクラスごとに分かれ、2つの体験学習に取り組みました。1つは、上原点字の会の山縣さんによる点字体験学習でした。ユニバーサルデザインとは何か、それが日常生活の中のいたるところに使われていることなどを理解しました。さらに、点字の読み取り体験も行いました。



もう一つの学習は、白杖・アテンド体験です。2人1組のペアを作り、目隠しをした相手をもう一人が誘導して歩く体験を行いました。白杖は叩くのではなく、地面を滑らせるように使うこと、アテンドは明確な指示、声かけをすることを学びました。目隠しをされた方の生徒は怖さが先に立って最初の一步をなかなか踏み出せなかったのですが、アテンドの生徒を信頼できるようになると比較的速く歩くことが出来るようになりました。階段では昇りよりも降りの方が怖いということも、身をもって学ぶことが出来ました。この福祉体験学習をきっかけとして、街で困っている方々を見かけたら進んで声をかけてあげられるようになると素敵ですね。



落ち葉掃き清掃に取り組みました ㊦

11月最終週の3日間、美化委員会主催の「落ち葉掃き清掃ボランティア活動」が行われました。朝7時45分という早い時間にも関わらず、1年生から3年生まで有志の生徒が数多く集まり、清掃活動に熱心に取り組んでくれました。

北風の吹く寒い朝でしたが、上原中学校前の歩道周辺を生徒たちは手分けをしながらテキパキ落ち葉を集めてくれました。美化委員会が企画した落ち葉掃き清掃期間は終わりましたが、その後も自主的に清掃活動を継続している有志の生徒も見られます。これからも「自主・自律」の教育目標の下、「気づき、考え、実行できる」上原中生がますます増えてくれるといいですね。



Home & School のインストールはお済みですか？

渋谷区教育委員会では、タブレットの新システム導入に伴い、学校から保護者への円滑な情報配信を目的としたアプリケーションソフト「C4th Home & School」を導入しました。不審者情報や災害時の連絡はもちろん、学校だよりや学年便りの閲覧、学校ホームページとの連携など幅広い情報を得ることが出来ます。上原中学校では例年、保護者の方々から学校評価に関するアンケートを集計しておりますが、今年度から従来の紙による記入方式ではなく、「Home & School」のアンケート機能を利用して、学校評価にご協力いただくことといたしました。ご自身のスマートフォンまたはフィーチャーフォンへアプリをインストールしていただくとともに、本日配信いたしました「学校評価アンケート」にご回答くださいますようお願いいたします。

